

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年4月15日(2024.4.15)

【公開番号】特開2022-100669(P2022-100669A)

【公開日】令和4年7月6日(2022.7.6)

【年通号数】公開公報(特許)2022-122

【出願番号】特願2020-214776(P2020-214776)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 8

【手続補正書】

【提出日】令和6年4月5日(2024.4.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な遊技が実行される遊技状態に移行させるか否かの移行判定を実行し得る移行判定手段と、

遊技球の入球に基づいて前記判定条件を成立させ得る所定の入賞手段と、

前記移行判定手段による前記移行判定の結果を報知するための結果報知情報を表示させる結果報知情報表示手段と、

遊技盤に対応して設けられ、前記結果報知情報が表示される表示手段と、

所定の遊技操作を行った場合に所定間隔で前記遊技盤に向けて遊技球を発射し得る発射手段と、

30

を備えた遊技機であって、

前記所定の入賞手段は、

第1入賞手段と、

遊技球の入球が許容される許容状態と、遊技球の入球が制限される制限状態との切り替えが可能な、前記第1入賞手段とは異なる第2入賞手段と、を含み、

前記結果報知情報は、

前記第1入賞手段への遊技球の入球を条件として所定期間の経過後に表示され得る第1結果報知情報と、

前記第2入賞手段への遊技球の入球を条件として特定期間の経過後に表示され得る第2結果報知情報と、を含み、

40

本遊技機は、

少なくとも前記第1入賞手段に入球したが未だ前記移行判定が実行されていない保留状態の入球を示す保留個数情報を所定の上限数まで表示可能な保留個数情報表示手段と、

前記第1入賞手段への遊技球の入球に対応して複数種類の表示態様のいずれかの態様で表示され得る情報であって、少なくとも連続して実行される複数回の前記所定期間ににおいて、前記保留個数情報とは異なる所定の示唆情報を表示可能な示唆情報表示手段と、

特定条件の成立に基づいて、前記所定の遊技操作を行って前記遊技盤に向けて複数の所定数の遊技球を発射可能な期間の前記許容状態である特定許容状態を発生可能な特定許容状態発生手段と、

50

を備え、

本遊技機は、

前記所定の示唆情報の表示の実行中における前記特定許容状態において前記第2入賞手段に遊技球が入球し得るよう構成され、

前記第2入賞手段に遊技球が入球した場合は、前記特定期間の間に特定表示画像を表示させ得ると共に、少なくとも前記特定表示画像が表示される間、前記所定の示唆情報を前記特定表示画像と併せて表示させ得るよう構成され、

前記特定許容状態を発生させない場合は、前記特定表示画像が表示されないようにし得るよう構成されると共に前記所定の示唆情報を表示させ得るよう構成されたことを特徴とする遊技機。

10

20

30

40

50